

政策 7 産業
 施策 1 持続可能な都市農業の構築

施策の柱①	農地の保全	重点プロジェクト	-
目的	効率的な農業ができる生産基盤の整備や適切な農地の保全管理を促進します。 地域間で農地管理や営農状況の情報交換を行うとともに、農地の貸し借りを円滑に進めることで、管理不全農地の減少を図ります。	担当課	農業振興課
		関連課	農業委員会事務局、都市政策室
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	農地利用状況調査の改善面積 (累計)	36,427㎡	41,000㎡
	農用地利用集積計画の新規面積 (累計)	111,090㎡	65,000㎡
施策の柱に付随する事務事業	都市計画事務に要する経費(再掲)、農業関係者等との連携に要する経費、農業関係団体との協力事業に要する経費、農業総務事務に要する経費、農業振興資金融資等に要する経費、農業振興対策事業に要する経費、農業委員会事務局の運営に要する経費、農地事務に要する経費、畜産振興に要する経費、森林環境譲与税基金積立に要する経費、果樹剪定枝リサイクル事業		

優先度の高い事務事業①	農業委員会事務局の運営に要する経費						
事業の概要	「農地の利用の最適化(担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)の推進」を中心に、農地法に基づく農地の権利移動の許可、農地転用案件へ意見具申をします。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
農業経営及び農地利用状況に関する調査(書面)の実施	●農業者への書面調査						→
農地利用状況調査(農地パトロール)の実施	●遊休農地等に係る現地調査						→
農地法等の許可申請に係る審査	●総会での審議及び答申						→

優先度の高い事務事業②	農業振興対策事業に要する経費						
事業の概要	鎌ヶ谷市補助金等交付規則及び補助金等交付要綱に基づき、農業の振興を図るための事業を行う市内農業者に対し補助を行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
農業委員会との協働による農地の利用集積の推進	●貸し手と借り手の掘り起こし及びマッチング		→	●手法の見直し	●見直し後の実施		→
農用地利用集積計画の作成	●農業者への計画策定支援		→	●補助金制度の見直し	●見直し後の実施		→
農用地利用集積計画の推進	●対象者への補助金制度の周知、交付						→

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.38	①果樹剪定枝リサイクル事業

政策 7 産業
 施策 1 持続可能な都市農業の構築

施策の柱②	担い手の育成	重点プロジェクト	-
目的	新規に就農しやすい環境を整備するとともに、担い手間での情報共有の円滑化を図ることで、農業を安定して経営できる後継者や担い手を育成します。	担当課	農業振興課
		関連課	農業委員会事務局
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	農業青少年クラブ会員数	12名	16名
	援農ボランティア登録者数 (累計)	98名	90名
施策の柱に付随する事務事業	農業振興対策事業に要する経費 (再掲)、援農ボランティア推進に要する経費		

優先度の高い事務事業①	農業振興対策事業に要する経費						
事業の概要	鎌ヶ谷市補助金等交付規則及び補助金等交付要綱に基づき、農業の振興を図るための事業を行う市内農業者等の団体に対し補助を行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
農業青少年クラブの活動に係る事務	●活動に係る補助金の交付		→	●補助制度の見直し	●見直し後の実施		→
農業青少年クラブによる活動の推進	●活動に係るサポート						→
農業青少年クラブの組織強化の推進	●農業青少年クラブの活動PR		→	●PR方法の見直し	●見直し後の推進		→

優先度の高い事務事業②	援農ボランティア推進に要する経費						
事業の概要	援農ボランティア養成講座を実施して、ボランティアを育成し、担い手不足の農業者へ派遣します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
援農ボランティアの育成に関する推進	●ボランティア育成の推進					●援農ボランティア事業の見直し	●見直し後の実施
援農ボランティア推進に関する事務	●ボランティア登録の推進及び受け入れ農家へのPR						→
援農ボランティア連絡協議会の実施	●養成講座修了者の交流の場の提供						→

政策 7 産業
施策 1 持続可能な都市農業の構築

施策の柱③	ブランド化の推進による販路の拡大	重点プロジェクト	-
目的	新鮮、安心、安全な鎌ヶ谷産農産物をPRするとともに、さらなる地産地消の機会を創出することで、鎌ヶ谷産の農産物のブランド化を図ります。	担当課	農業振興課
		関連課	農業委員会事務局
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	SNSによる情報発信更新数	57回	60回
	PRイベント参加者数	300人	660人
施策の柱に付随する事務事業	鎌ヶ谷農産物ブランド育成に要する経費、市民農園に要する経費、インターネット梨販売事業		

優先度の高い事務事業①	鎌ヶ谷産農産物ブランド育成に要する経費						
事業の概要	新鮮、安心、安全な鎌ヶ谷産農産物をPRするとともに、さらなる地産地消の機会を創出することで鎌ヶ谷産の農産物のブランド強化を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
鎌ヶ谷産農産物ブランド化の推進	●SNSにて市内農産物情報の発信		●SNSや農業者団体との連携によるイベントを活用したPR		●情報収集及び発信についての見直し	●見直し後の実施	
鎌ヶ谷産農産物ブランド化に関する事務	●鎌ヶ谷産農産物ブランド化推進協議会の実施(書面開催)		●鎌ヶ谷産農産物ブランド化推進協議会の実施			●農産物ブランド化推進要綱の見直し	●見直し後の実施
かまたんを活用した農産物に関する事務	●ブランド認定農家へののぼり旗・レジ袋配付。		●HP、広報、各種イベントへの出動等によるPR				

優先度の高い事務事業②	市民農園に要する経費						
事業の概要	市民が土と親しみ、農産物の生産過程を体験する機会を提供し、農業体験を通じて農家と市民との相互理解を深め、鎌ヶ谷市の都市農業の維持発展を推進します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市民農園事業実施に係る事務	●新西佐津間市民農園の開設	●実施要綱の見直し	●見直し後の実施	●利用料に関する見直し	●見直し後の実施		
市民農園の維持管理の実施	●市民農園に空き区画の維持管理を実施。		●市民農園の維持管理の実施		●維持管理方法の見直し	●見直し後の実施	
市民と農業者との相互理解の推進			●農業者による巡回指導の実施				

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.39	①インターネット梨販売事業

政策 7 産業
施策 2 商工業の振興及び観光施策の充実【重点施策】

施策の柱①	商工業の発展と中小企業の経営強化	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	各地域の特色を活かした魅力ある商店街の形成や中小企業の経営基盤の強化を図るとともに、創業機運の醸成により創業件数の増加を図ります。	担当課	商工観光課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	創業支援セミナー参加者数	158人	150人
	市制度融資実行件数	28件	30件
施策の柱に付随する事務事業	空き店舗活用事業、商工業振興に要する経費、創業支援事業、中小企業資金融資等に要する経費、コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業		

優先度の高い事務事業①	商工業振興に要する経費						
事業の概要	商工業の振興及び商店街の活性化を図るため、各商店会の独自性を活かした取組みを支援します。また、地域における商工業の振興を図るため、商工会や各商店会等に対して商工業振興補助金を交付します。なお、街路灯の撤去及びLED化を促進するため、令和5年度から撤去費の補助率を現行の1/3から3/4へ引き上げて補助金を交付しています。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
商工会等への支援	●商工業振興補助金の交付		●商工業振興補助金交付基準の見直し			●商工業振興補助金交付基準の見直し	→
商店街街路灯のLED化推進	●各商店会とのヒアリングの実施 ●補助金制度の周知						→
地域商工業団体との連携	●産業フェスティバルなど各種イベントの支援						→

優先度の高い事務事業②	中小企業資金融資等に要する経費						
事業の概要	中小企業に対する資金融資や融資の利子に対する利子補給を行うことで、企業の経営基盤の強化及び安定化を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
融資申請者への支援	●利子の補給 ●融資利率・協調倍率・預託金の見直し ●信用保証料の補給	→	●利子の補給 ●融資利率・協調倍率・預託金の見直し ●信用保証料の補給	→	●利子の補給 ●融資利率・協調倍率・預託金の見直し	→	→
融資制度の周知	●金融機関等へのパンフレット配架・市HPでの周知						→

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.40	①創業支援事業
	P.40	②コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業
	P.41	③空き店舗活用事業

政策 7 産業
 施策 2 商工業の振興及び観光施策の充実【重点施策】

施策の柱②	企業誘致の推進と雇用環境の整備	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	企業誘致を推進し、税収の確保及び雇用の創出を図ります。 若者から高齢者まで幅広い就労支援を図るとともに、企業の安定した雇用を支援します。	担当課	商工観光課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	企業誘致件数 (累計)	0件	3件
	無料職業紹介所の紹介による就職人数	52人	130人
施策の柱に付随する事務事業	雇用安定事務に要する経費、企業誘致基本計画推進事業		

優先度の高い事務事業①	雇用安定事務に要する経費						
事業の概要	「わーくプラザ鎌ヶ谷」(無料職業紹介所)を充実させ就職支援セミナーを開催することで求職者の支援を図り、中小企業退職金共済掛金補助金による支援を行うことで退職者の支援を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
求職者の支援	●無料職業紹介所の充実						→
外部機関との連携強化	●就職支援セミナーの実施						→

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.42	①企業誘致基本計画推進事業

政策 7 産業
施策 2 商工業の振興及び観光施策の充実【重点施策】

施策の柱③	観光客のニーズの変化に対応した観光施策の推進		重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	観光客のニーズの変化に対応した観光施策を展開するとともに、商工施策との連携を図ります。		担当課	商工観光課、ファイターズファーム連携推進室
			関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名		実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	観光入込客数		195,143人	410,000人
	観光イベント参加者の満足度		98.6%	80.0%
施策の柱に付随する事務事業	観光振興に要する経費、ファイターズ（鎌ヶ谷スタジアム）連携強化事業に要する経費			

優先度の高い事務事業①	①観光振興に要する経費、②ファイターズ（鎌ヶ谷スタジアム）連携強化事業に要する経費						
事業の概要	<p>鎌ヶ谷市観光ビジョンに沿った観光振興策により、まちの活性化を図るとともに、令和6年度からを計画期間とする次期観光ビジョンを策定します。</p> <p>また、観光客のニーズの変化に対応した観光施策を展開するとともに、商工施策との連携に繋げる。</p> <p>さらに、令和5年3月に北海道北広島市に北海道日本ハムファイターズのエスコンフィールドHOKKAIDOが開業したことから、北海道日本ハムファイターズや北海道北広島市との連携を強化し、交流人口の増加やファイターズ鎌ヶ谷スタジアムを含めた回遊性を向上させる観光施策の強化を図ります。</p>						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 （実績）	令和3年度 （実績）	令和4年度 （実績）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
北海道日本ハムファイターズ及び関係自治体との連携強化とふるさと産品協会への支援	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道・沖縄との連携方法の検討 ●補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光イベントによるアンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光イベントで調査したアンケートの「満足度」に基づいた再検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●再検討結果に基づいた事業推進 ●北海道日本ハムファイターズとの連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ●エスコンフィールドHOKKAIDOでの鎌ヶ谷デーの開催 		<ul style="list-style-type: none"> ●事業の見直し ●運用の見直し
観光タウンミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ●市内事業所の取組みを活用し、市全体のPRを目的に実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光イベントによるアンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光イベントで調査したアンケートの「満足度」に基づいた再検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●再検討結果に基づいた事業推進 			<ul style="list-style-type: none"> ●事業の見直し
次期観光ビジョン策定事務	<ul style="list-style-type: none"> ●次期観光ビジョンを見据えた方針の決定 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期観光ビジョン策定基本方針の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期観光ビジョン策定に係る調査 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期観光ビジョン策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期観光ビジョン開始 		

政策 7 産業
 施策 3 消費者の安全及び安心の確保

施策の柱①	消費生活相談体制の充実	重点プロジェクト	—
目的	消費生活相談員が市民からの相談にきめ細かに対応するとともに、多岐にわたる消費者トラブルに対応するため、関係機関や各種団体、庁内関係課との連携強化を図ります。	担当課	商工観光課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	消費生活相談員の研修参加回数	13回	25回
	団体等と連携した消費生活相談事業数	3事業	8事業
施策の柱に付随する事務事業	消費者対策に要する経費		

優先度の高い事務事業①	消費者対策に要する経費						
事業の概要	消費生活相談員が専門的な知識の習得や実務に関するレベルアップを目的に消費者庁や国民生活センター等が実施する研修会に参加する機会を作るなど、市民からの相談にきめ細かく対応できる相談体制の整備を目指します。 また、多岐にわたる消費者トラブルに対応するため、庁内関係課や関係団体との連携を強化します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
消費生活相談員の資質向上	●研修受講機会の確保 ●消費者問題に係る情報共有の強化						→
他団体との連携	●連携可能団体の把握	●連携可能団体との調整・実施					→

政策 7 産業
 施策 3 消費者の安全及び安心の確保

施策の柱②	あらゆる世代に向けた消費者教育の推進	重点プロジェクト	—
目的	消費者教育を推進することで、消費者被害の未然防止や消費者の自立支援を図ります。	担当課	商工観光課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	消費生活講座参加者数	101人	400人
	消費者教育の理解度	95.3%	80.0%
施策の柱に付随する事務事業	消費者対策に要する経費 (再掲)		

優先度の高い事務事業①	消費者対策に要する経費 (再掲)						
事業の概要	消費生活講座の実施や啓発物の作成・配布を通じて消費者教育を推進し、消費者被害の未然防止や消費者の自立支援に繋がります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
消費生活講座の充実	●講座内容の精査	●講座内容の再構築・実施	→	●消費生活イベントで調査したアンケートの「満足度」に基づいた再検討	●再検討結果に基づいた事業推進	→	→
消費者意識の啓発	●パネル展の実施 ●啓発チラシ・啓発物の作成	→	→	●実施場所・配布場所の再検討・実施	→	→	→

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 1 生涯学習の推進

施策の柱①	生涯学習の環境づくり	重点プロジェクト	—
目的	市民が集い、生涯を通して学ぶことができる学習環境を整備します。	担当課	生涯学習推進課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	生涯学習推進センター及び学習センター稼働率	17.0%	33.0%
	図書館の蔵書冊数	306,967冊	313,000冊
施策の柱に付随する事務事業	生涯学習推進センター改修事業、生涯学習推進センターの管理運営に要する経費（再掲）、生涯学習の推進に要する経費、東部学習センターの管理運営に要する経費（再掲）、東初富公民館の管理運営に要する経費（再掲）、学習センター等改修事業、図書館蔵書・資料整備事業、図書館改修事業、図書館の管理運営に要する経費（再掲）、南部公民館の管理運営に要する経費（再掲）、北部公民館の管理運営に要する経費（再掲）、中央公民館の管理運営に要する経費（再掲）		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.43	①学習センター等改修事業
	P.43	②図書館改修事業
	P.44	③図書館蔵書・資料整備事業
	P.44	④生涯学習推進センター改修事業

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 1 生涯学習の推進

施策の柱②	生涯学習活動の推進	重点プロジェクト	—
目的	一人ひとりの学びの支援を行うとともに、市民相互の交流に繋がる生涯学習を推進します。	担当課	生涯学習推進課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	生涯学習推進センター及び学習センター主催事業参加者数	13,999人	37,000人
	図書館資料貸出数	344,237冊	400,000冊
施策の柱に付随する事務事業	生涯学習推進センターの管理運営に要する経費（再掲）、生涯学習の推進に要する経費（再掲）、東部学習センターの管理運営に要する経費（再掲）、東初富公民館の管理運営に要する経費（再掲）、図書館蔵書・資料整備事業（再掲）、図書館の管理運営に要する経費（再掲）、南部公民館の管理運営に要する経費（再掲）、北部公民館の管理運営に要する経費（再掲）、中央公民館の管理運営に要する経費（再掲）		

優先度の高い事務事業①	学習センターの管理運営に要する経費						
事業の概要	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応した各種講座や教室を開催し、市民一人一人の生涯学習の支援と参加者同士の交流を図るとともに、地域課題や現代的課題の解決のに向けた学習機会を提供し、学習を通じた地域コミュニティの形成に取り組みます。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
学習センター等主催事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●講座やイベントの実施の検討 ●講座内容の見直し・検討 (新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止又は縮小) 	<ul style="list-style-type: none"> ●講座・イベント等の実施 ●講座内容の見直し、次年度計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●講座・イベント等の実施 ●講座内容の見直し、次年度計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け、講座内容等の検討 ●講座・イベント等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●講座・イベント等の実施 ●講座内容の見直し、次年度計画作成 		<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け、講座内容等の検討 ●講座・イベント等の実施
各種学習情報の収集、発信、提供	<ul style="list-style-type: none"> ●各部署及各种団体、県や各市からイベントポスターやチラシの掲示及び配架など、学習情報の収集・発信・提供 (新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止又は縮小) 			<ul style="list-style-type: none"> ●計画見直しに向け、講座内容等の検討 ●学習情報の収集・発信・提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●各部署及各种団体、県や各市からイベントポスターやチラシの掲示及び配架など、学習情報の収集・発信・提供 		<ul style="list-style-type: none"> ●計画見直しに向け、業務の見直し、検討 ●各種学習情報の収集・発信・提供

優先度の高い事務事業②	図書館の管理運営に要する経費						
事業の概要	講演会や読み聞かせ等の各種イベントを行うとともに、学校図書館等への支援、連携強化を図りサービスの向上に取り組みます。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
図書館主催事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●イベント・講演会等の実施 ●イベント・講演会等の内容見直し、次年度計画策定 			<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向けイベント・講演会等の内容検討 ●イベント・講演会等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●イベント・講演会等の実施 ●イベント・講演会等の内容見直し、次年度計画策定 		<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向けイベント・講演会等の内容検討 ●イベント・講演会等の実施
学校図書館等への支援、連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ●支援・連携強化方策の実施 ●支援・連携強化方策の内容見直し、次年度計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●支援・連携強化方策の実施 ●次年度計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●支援・連携強化方策の実施 ●支援・連携強化方策の内容見直し、次年度計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け支援・連携強化方策の内容検討 ●支援・連携強化方策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●支援・連携強化方策の実施 ●支援・連携強化方策の内容見直し、次年度計画策定 		<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け支援・連携強化方策の内容検討 ●支援・連携強化方策の実施
市民サービス向上に向けた取組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者アンケートの実施・見直し ●図書館協議会の開催及び年度事業計画の内容見直しに伴う意見聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者アンケートの実施・見直し ●図書館協議会の開催及び年度事業計画策定に伴う意見聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者アンケートの実施・見直し ●図書館協議会の開催及び年度事業計画策定に伴う意見聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者アンケートの実施・見直し ●図書館協議会の開催 ●次期実施計画策定に向けた内容見直しに伴う意見聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者アンケートの実施・見直し ●図書館協議会の開催及び年度事業計画策定に伴う意見聴取 		<ul style="list-style-type: none"> ●利用者アンケートの実施・見直し ●図書館協議会の開催 ●次期実施計画策定に向けた内容見直しに伴う意見聴取

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 1 生涯学習の推進

施策の柱③	生涯学習活動の成果の活用	重点プロジェクト	—
目的	学習を通して得られた知識、技術や人と人の繋がりを家庭、職場、地域に広げること、助けあい、支えあう地域コミュニティの形成を図ります。	担当課	生涯学習推進課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	学習成果を活かしている人の割合	38.1%	55.0%
	地域コミュニティの形成に繋がる活動への参加者数 (公民館まつりなど)	536人	10,000人
施策の柱に付随する事務事業	生涯学習推進センターの管理運営に要する経費 (再掲)、生涯学習の推進に要する経費 (再掲)、東部学習センターの管理運営に要する経費 (再掲)、東初富公民館の管理運営に要する経費 (再掲)、図書館蔵書・資料整備事業 (再掲)、図書館の管理運営に要する経費 (再掲)、南部公民館の管理運営に要する経費 (再掲)、北部公民館の管理運営に要する経費 (再掲)、中央公民館の管理運営に要する経費 (再掲)		

優先度の高い事務事業①	学習センターの管理運営に要する経費						
事業の概要	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応した各種講座や教室を開催し、市民一人一人の生涯学習の支援と参加者同士の交流を図るとともに、地域課題や現代的課題の解決に向けた学習機会を提供し、学習を通じた地域コミュニティの形成に取り組めます。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
公民館まつりの実施	<ul style="list-style-type: none"> ●各公民館まつりの実施 ●反省会の実施 (新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止又は縮小) 	<ul style="list-style-type: none"> ●実行委員会の立ち上げ ●公民館まつりの実施 ●反省会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●実行委員会の立ち上げ ●公民館まつりの実施 ●反省会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け事業の検討 ●公民館まつりの実施 ●反省会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●実行委員会の立ち上げ ●公民館まつりの実施 ●反省会の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け事業の検討 ●公民館まつりの実施 ●反省会の実施
市民との協働事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●まなびいパソコン講座、公民館まつり実行委員会 (コロナ対応のため未実施)、南部公民館公演事業等協働事業の実施 (新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止又は縮小) 	<ul style="list-style-type: none"> ●協働事業の企画・運営 ●事業の見直しと次年度の計画作成 		<ul style="list-style-type: none"> ●協働事業の実施 ●次期実施計画策定に向け事業の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●協働事業の企画・運営 ●事業の見直しと次年度の計画作成 		<ul style="list-style-type: none"> ●協働事業の実施 ●次期実施計画策定に向け事業の検討
サークル・団体活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ●サークル立ち上げの支援や活動場所の提供等 (新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止又は縮小) 			<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け事業の検討 ●サークル・団体活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●サークル立ち上げの支援や活動場所の提供等 		<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け事業の検討 ●サークル・団体活動支援

優先度の高い事務事業②	生涯学習の推進に要する経費						
事業の概要	市内小中学校の体育館や校庭などの学校施設を地域へ開放し、市民の生涯学習、生涯スポーツ活動の支援を行い、市民の健康増進や地域交流を促進するとともに、学校、学校施設利用団体による運営会議を開催し、学校、家庭、地域の連携を推進し地域の教育力向上を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
学校施設開放に係る運営会議	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の各種団体の代表者や学校利用団体の代表者、学校長等による会議（新型コロナウイルス感染症の影響により中止） ●運営委託契約 	<ul style="list-style-type: none"> ●会議内容の検討、日程調整 ●運営委託契約 ●運営会議の実施 ●会議の見直しと次年度に向けた検討 	→	<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向けた検討 ●運営委託契約 ●会議の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●会議内容の検討、日程調整 ●運営委託契約 ●運営会議の実施 ●会議の見直しと次年度に向けた検討 	→	<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向けた検討 ●運営委託契約 ●会議の実施
学校施設開放事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●市内小中学校の体育館や校庭の地域開放（新型コロナウイルス感染症の影響により事業一部中止） 		→	<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け事業の検討 ●事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●市内小中学校の体育館や校庭の地域開放 	→	<ul style="list-style-type: none"> ●次期実施計画策定に向け事業の検討 ●事業の実施

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ

施策 2 芸術文化の振興及び歴史的資源の保存活用

施策の柱①	多様な市民文化活動の推進	重点プロジェクト	—
目的	市民が芸術文化に親しみ、参加できる機会と場を提供することで、市民や市民団体による自主的に地域に根ざした文化活動が行われる環境を創出します。	担当課	文化・スポーツ課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	芸術文化行事への出演、出品者数	1,342人	1,600人
	上記のうち、子どもに係る出演、出品者数及びワークショップ来場者数	280人	270人
施策の柱に付随する事務事業	文化振興に要する経費		

優先度の高い事務事業①	文化振興に要する経費						
事業の概要	<p>市民や市民団体の芸術文化活動の成果を発表する機会や場を提供するため、市民団体と協働で市民文化祭、美術展覧会、芸術祭を実施します。参加者のすそ野を広げるため、市民文化祭で来場者体験型・参加型コーナーを設けるなど、特に子どもと親が参加しやすく気軽楽しめる機会の創出に取り組みます。</p> <p>また、市民の自主的な芸術文化活動の推進を図るため、団体が実施する芸術文化振興活動の事業に対し、補助金を交付します。</p> <p>さらに、市民に古典芸能への興味と関心の喚起や優れた芸術文化の鑑賞機会を提供するため、芸術鑑賞教室を実施します。</p>						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市民文化祭	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の実施(新型コロナウイルスによる事業中止) ●来場者体験型・参加型コーナーの内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●会場確保 ●実行委員会会議で実施内容や運営について検討 ●広報部会議で広報や周知方法について検討 ●事業開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●会場確保 ●実行委員会会議で実施内容や運営について検討 ●広報部会議で広報や周知方法について検討 ●事業開催 ●来場者体験型・参加型コーナーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●会場確保 ●実行委員会会議で実施内容や運営について検討 ●広報部会議で広報や周知方法について検討 ●事業開催 ●来場者体験型・参加型コーナーの実施 ●アンケートの実施 ●翌年度以降の事業内容の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●会場確保 ●実行委員会会議で実施内容や運営について検討 ●広報部会議で広報や周知方法について検討 ●事業開催 ●来場者体験型・参加型コーナーの実施 ●アンケートの実施 		<ul style="list-style-type: none"> ●会場確保 ●実行委員会会議で実施内容や運営について検討 ●広報部会議で広報や周知方法について検討 ●事業開催 ●来場者体験型・参加型コーナーの実施 ●アンケートの実施 ●翌年度以降の事業内容の見直し
芸術文化活動の推進 (芸術祭・美術展覧会の開催、補助金交付)	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術祭の実施(新型コロナウイルスによる事業中止) ●美術展覧会の実施(新型コロナウイルスによる事業中止) ●補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術祭の実施(新型コロナウイルスによる事業中止) ●美術展覧会開催 ●補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術祭、美術展覧会開催 ●補助金の交付 ●補助金交付基準の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術祭、美術展覧会開催 ●翌年度以降の事業内容の見直し ●補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術祭、美術展覧会開催 ●補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術祭、美術展覧会開催 ●補助金の交付 ●補助金交付基準の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術祭、美術展覧会開催 ●翌年度以降の事業内容の見直し ●補助金の交付
芸術鑑賞教室	<ul style="list-style-type: none"> ●予約申込、庁用バス予約 ●事業の実施(新型コロナウイルスによる事業中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ●予約申込、庁用バス予約 ●事業開催(新型コロナウイルスによる事業中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ●予約申込、庁用バス予約 ●事業開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●予約申込、庁用バス予約 ●事業開催 ●翌年度以降の事業内容の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●予約申込、庁用バス予約 ●事業開催 		<ul style="list-style-type: none"> ●予約申込、庁用バス予約 ●事業開催 ●翌年度以降の事業内容の見直し

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 2 芸術文化の振興及び歴史的資源の保存活用

施策の柱②	きらりホールを活用した芸術文化の振興	重点プロジェクト	—
目的	きらりホールへの来館機会を創出することで、芸術文化に対する興味、関心を高め、芸術文化を通じた市民同士のコミュニティを醸成するとともに、未来の芸術文化を担う若い世代を育成します。	担当課	文化・スポーツ課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	きらりホール主催事業来場者数	7,869人	5,300人
	きらりホール稼働率	59.2%	60.0%
施策の柱に付随する事務事業	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費、きらりホール維持補修事業		

優先度の高い事務事業①	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費						
事業の概要	<p>きらりホールを指定管理者により管理運営することで、市民サービスの向上及び地域に根差した芸術文化活動の活性化を推進します。</p> <p>また、月次モニタリングや指定管理者業務評価を実施し、きらりホールの適正な管理を行うとともに、ホールの円滑な運営を図ります。</p> <p>さらに、きらり鎌ヶ谷市民会館についても、保守点検を行いながら適正な施設管理を行います。</p>						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
きらりホール主催事業の実施 (指定管理者)	<ul style="list-style-type: none"> ●主催事業の実施 ●アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークショップ、ボランティア募集を含む主催事業の実施 ●アンケートの実施及び結果の反映 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークショップ、ボランティア募集を含む主催事業の実施 ●アンケートの実施及び結果の反映 ●指定管理者主催事業の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークショップ、ボランティア募集を含む主催事業の実施 ●アンケートの実施及び結果の反映 ●次期指定管理者募集の仕様書に係る主催事業の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークショップ、ボランティア募集を含む主催事業の実施 ●アンケートの実施及び結果の反映 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークショップ、ボランティア募集を含む主催事業の実施 (次期指定管理者(R7～R11年度)) ●アンケートの実施及び結果の反映 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークショップ、ボランティア募集を含む主催事業の実施 ●指定管理者による事業の見直し ●アンケートの実施及び結果の反映
指定管理者関係事務	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●業務評価委員会の設置及び評価方法の確立 ●きらりホール運営委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●きらりホール運営委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期指定管理者選考に係る、募集要項等の見直し ●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●きらりホール運営委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期指定管理者選考に係る、募集要項等の見直し ●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●きらりホール運営委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●指定期間満了に伴う選考手続き ●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●きらりホール運営委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●次期指定管理期間 (R7～R11) ●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●きらりホール運営委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●きらりホール運営委員会開催
きらり鎌ヶ谷市民会館の管理	<ul style="list-style-type: none"> ●保守点検 ●指定管理者による点検結果の共有 ●修繕、備品購入 		<ul style="list-style-type: none"> ●保守点検 ●指定管理者による点検結果の共有 ●空調設備の法定点検 (3年毎) ●修繕、備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> ●保守点検 ●指定管理者による点検結果の共有 		<ul style="list-style-type: none"> ●保守点検 ●指定管理者による点検結果の共有 ●空調設備の法定点検 (3年毎) ●修繕、備品購入 	

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P. 45	①きらりホール維持補修事業

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 2 芸術文化の振興及び歴史的資源の保存活用

施策の柱③	歴史、文化遺産の保存、継承、活用の推進	重点プロジェクト	—
目的	史跡や登録有形文化財の整備を行うとともに、歴史、民俗資料等の文化財の保存、活用を進めることで、市民の文化財に対する意識醸成を図り、市民が文化財を通じて、地域への関心や愛着を持ち、主体的に文化財の継承に関われる環境を創出します。	担当課	文化・スポーツ課
		関連課	
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	文化財の指定、登録数 (累計)	37件	40件
	企画展示、ミニ展示に対する満足度	80.0%	80.0%
施策の柱に付随する事務事業	郷土資料館の管理運営に要する経費、民間開発による埋蔵文化財調査に要する経費、歴史的建造物保存活用事業、文化財保護に要する経費、埋蔵文化財活用整理事業、国史跡下総小金中野牧跡保存整備事業		

優先度の高い事務事業①	文化財保護に要する経費						
事業の概要	鎌ヶ谷市文化財保護条例に基づき、市の区域内に存する文化財のうち重要なものについて、鎌ヶ谷市指定文化財に指定します。 また、開発事業により破壊される遺跡を記録保存する目的で発掘調査を実施します。 さらに、市内の指定・未指定の文化財について広く周知し、文化財の価値と魅力を多くの市民と共有し、ふるさと意識醸成を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
文化財の指定業務	●文化財審議会開催 ●指定候補の検討	●文化財審議会開催 ●文化財調査 ●指定候補の検討	●文化財審議会開催 ●文化財調査	●文化財審議会開催 ●文化財調査 ●指定候補の検討・見直し	●文化財審議会開催 ●文化財調査		●文化財審議会開催 ●文化財調査 ●指定候補の検討
文化財保護業務	●開発事業の窓口対応・発掘調査・出土遺物の整理・報告書作成 ●資料保管施設の管理 ●文化財周辺の清掃管理			●開発事業の窓口対応・発掘調査・出土遺物の整理・報告書作成 ●資料保管施設の管理・保管施設設備の見直し ●文化財周辺の清掃管理	●開発事業の窓口対応・発掘調査・出土遺物の整理・報告書作成 ●資料保管施設の管理 ●文化財周辺の清掃管理		●開発事業の窓口対応・発掘調査・出土遺物の整理・報告書作成 ●資料保管施設の管理・保管施設設備の見直し ●文化財周辺の清掃管理
文化財周知普及業務	●文化財説明看板の作製及び設置計画の作成 ●文化財マップ作成	●文化財説明看板の点検・作製 ●文化財保存活用地域計画の作成	●文化財説明看板の点検 ●文化財保存活用地域計画の作成	●文化財説明看板の作製及び設置計画の見直し	●文化財説明看板の点検・作製		●文化財説明看板の作製及び設置計画の見直し ●文化財保存活用地域計画の見直し

優先度の高い事務事業②	郷土資料館の管理運営に要する経費						
事業の概要	郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集し、これを保存及び展示して、市民の利用に供し、その教養学術及び文化の発展に寄与します。 また、アンケート等により市民の意向を把握するとともに、ボランティアの活躍の場を広げるため、自主的な学習の場を設け資質向上を目指します。 さらに、鎌ヶ谷市公共施設等総合管理計画に基づき、適切な施設の維持管理を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
展示、教育・普及	●ミニ展示等及び各種講座等の実施 ●アンケート実施による意見聴取 ●ボランティアを活用した事業実施	●品切れ図録等の増刷 ●ボランティアの活用・育成	●常設展示見直し	●品切れ図録の増刷 ●アンケート内容の見直し、検討 ●ボランティア連携内容の検討	●ボランティアの活用・育成		●常設展示見直し ●アンケート内容の見直し、検討
資料の収集・保管・管理	●古文書修補	●文化財くん蒸・史料マイクロフィルム化・古文書修補	●古文書修補	●文化財くん蒸・史料マイクロフィルム化・古文書修補	●古文書修補	●文化財くん蒸・史料マイクロフィルム化・古文書修補	●古文書修補・古文書修補計画見直し
施設の適正な管理	●館内機器設備の点検	●必要箇所の修繕		●施設の修繕(多額の経費のかかる)の検討 ●必要箇所の修繕	●必要箇所の修繕		●大規模改修に向けた検討 ●必要箇所の修繕

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P. 4 6	①国史跡下総小金中野牧跡保存整備事業
	P. 4 6	②歴史的建造物保存活用事業
	P. 4 7	③埋蔵文化財活用整理事業

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 3 生涯スポーツの振興

施策の柱①	スポーツ活動の充実	重点プロジェクト	—
目的	年齢層に応じたスポーツ活動及び誰もが気軽に参加できるスポーツ活動の場を提供することで、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進を図るなど生涯スポーツを推進します。 また、プロスポーツとの連携、スポーツ関係団体との活動を通じて、スポーツの果たす役割と重要性を幅広い世代に周知します。	担当課	文化・スポーツ課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	マラソン大会及び各種市民大会参加者数	268人	12,000人
	プロスポーツと連携したイベント参加者数	2,634人	2,700人
施策の柱に付随する事務事業	スポーツ振興に要する経費		

優先度の高い事務事業①	スポーツ振興に要する経費						
事業の概要	生涯にわたり心身ともに健全な生きがいのある暮らしができるよう、スポーツ活動の推進を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 （実績）	令和3年度 （実績）	令和4年度 （実績）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市主催行事、市民大会、連盟・協会大会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●新春マラソン大会の実施（新型コロナウイルスによる事業中止） ●水泳教室の実施（新型コロナウイルスによる事業中止） ●各種市民大会、連盟・協会大会の実施（連盟・協会大会は一部実施） 	<ul style="list-style-type: none"> ●新春マラソン大会の実施（新型コロナウイルスによる事業中止） ●水泳教室の実施 ●各種市民大会、連盟・協会大会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●新春マラソン大会の実施 				
プロスポーツと連携したイベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道日本ハムファイターズとの連携事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道日本ハムファイターズとの連携事業の実施 ●NECグリーンロケッツとのホームタウン協定締結及び開幕セレモニーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道日本ハムファイターズとの連携事業の実施 ●NECグリーンロケッツとのホームタウンデーの実施 ●柏レイソル鎌ヶ谷ホームタウンサンクスデーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●プロスポーツを活用したまちづくり検討会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道日本ハムファイターズとの新たな連携事業の実施 		
軽スポーツイベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ●グラウンドゴルフ等軽スポーツ大会の実施（新型コロナウイルスによる事業中止） 	<ul style="list-style-type: none"> ●グラウンドゴルフ等軽スポーツ大会の実施（新型コロナウイルスによる事業中止） ●まなびい大学講座へのスポーツ推進委員派遣（派遣要望なし） 	<ul style="list-style-type: none"> ●グラウンドゴルフ等軽スポーツ大会の実施 ●まなびい大学講座へのスポーツ推進委員派遣 				

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 3 生涯スポーツの振興

施策の柱②	スポーツ関係団体、指導者の育成	重点プロジェクト	—
目的	地域で実施するスポーツ・レクリエーション活動を活発にするため、スポーツ関係団体を育成するとともに、指導者の資質の向上を図ります。	担当課	文化・スポーツ課
		関連課	
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	スポーツ協会加盟団体数	29団体	30団体
	スポーツ推進委員数	32人	35人
施策の柱に付随する事務事業	スポーツ振興に要する経費（再掲）		

優先度の高い事務事業①	スポーツ振興に要する経費						
事業の概要	団体（スポーツ協会、スポーツ推進委員連絡協議会、スポーツ少年団）の活動を活性化し、スポーツをする機会づくりの推進を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 （実績）	令和3年度 （実績）	令和4年度 （実績）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
スポーツ関係団体との連携及び育成	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ振興補助金交付 ●スポーツ協会及びスポーツ少年団総会等実施 						→
スポーツ推進委員活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ推進委員連絡協議会総会等の開催 ●東葛飾地区スポーツ推進委員連絡協議会役員会への出席 ●スポーツ推進委員事業の開催（新型コロナウイルスによる事業中止） 	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ推進委員連絡協議会総会等の開催 ●東葛飾地区スポーツ推進委員連絡協議会役員会への出席 ●スポーツ推進委員事業の開催 ●次期委嘱推進委員の募集 		●次期委嘱推進委員の募集		●次期委嘱推進委員の募集	→

政策 8 生涯学習・文化・スポーツ
施策 3 生涯スポーツの振興

施策の柱③	スポーツ施設の整備、充実	重点プロジェクト	—
目的	スポーツ施設の指定管理者と連携し、適正な施設の維持管理と市民サービスの向上を図ることで、快適にスポーツができる環境を確保します。	担当課	文化・スポーツ課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	スポーツ施設稼働率	52.6%	60.0%
	スポーツ施設事業参加者数	2,608人	5,600人
施策の柱に付随する事務事業	体育施設の管理運営に要する経費、スポーツ施設維持補修事業、スポーツ振興に要する経費 (再掲)		

優先度の高い事務事業①	体育施設の管理運営に要する経費						
事業の概要	快適にスポーツができる環境を確保し、市民サービスの向上を図るため、指定管理者と連携し、適正な維持管理を行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
指定管理者による自主事業の実施	●自主事業の実施 (6月～10月は新型コロナウイルスによる事業中止)	●自主事業の実施	●自主事業の見直し検討	●自主事業の実施			
指定管理関係業務	●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施)	●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●指定期間最終年度に伴う選考委員会開催	●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●次期指定管理期間 (R4～R8)				●指定管理者に対する適正な指導 (モニタリング実施) ●指定期間最終年度に伴う選考委員会開催
施設の適正な管理	●基本計画期間 (R3～R8) のスポーツ施設修繕計画作成	●必要箇所の修繕 ●基本計画期間 (R3～R8) のスポーツ施設修繕計画の作成	●必要箇所の修繕 ●利用者アンケートの見直し検討	●必要箇所の修繕 ●修繕計画 (R6～R8) の見直し	●必要箇所の修繕		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P. 48	①スポーツ施設維持補修事業 (再掲)